



RECEIVED
AUG 07 2001
Technology Center 2600
#6

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Kazuhiro KAWABATA

Serial No.: 09/785,529

Group Art Unit: 2622

Filed: February 20, 2001

For: SYSTEM AND METHOD FOR RECORDING/OUTPUTTING
PERSONAL IMAGE INFORMATION

CLAIM FOR PRIORITY

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

The benefits of the filing dates of the following prior foreign applications filed in the following foreign country/countries is hereby requested for the above-identified application and the priority provided in 35 U.S.C. 119 is hereby claimed:

Japanese Patent Appln. No. 2000-42654 filed February 21, 2000;
Japanese Patent Appln. No. 2000-42656 filed February 21, 2000.

In support of this claim, a certified copies of said original foreign applications are filed herewith.

It is requested that the file of this application be marked to indicate that the requirements of 35 U.S.C. 119 have been fulfilled and that the Patent and Trademark Office kindly acknowledge receipt of these documents.

Respectfully submitted,

PARKHURST & WENDEL, L.L.P.

Roger W. Parkhurst

Registration No. 25,177

Robert N. ~~Wendel~~ ^{PLEASE ACCEPT THIS AS}

Registration No. 40,025 ^{AUTHORIZATION}

OR CREDIT FEES TO
DEP. ACCT. 16-0331
PARKHURST & WENDEL

August 6, 2001

Date

Attorney Docket No. DAIN:577
PARKHURST & WENDEL, L.L.P.
1421 Prince Street, Suite 210
Alexandria, Virginia 22314-2805
Telephone: (703) 739-0220



日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年 2月21日

出願番号

Application Number:

特願2000-042656

出願人

Applicant(s):

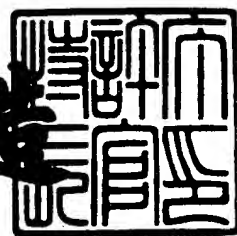
大日本印刷株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 5月31日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出訴番号 出訴特2001-3050817

【書類名】 特許願

【整理番号】 P000008

【提出日】 平成12年 2月21日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60
G06F 17/40

【発明者】

【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目 1 番 1 号 大日本印刷株式会社内

【氏名】 川端 和博

【特許出願人】

【識別番号】 000002897

【氏名又は名称】 大日本印刷株式会社

【代表者】 北島 義俊

【代理人】

【識別番号】 100111659

【弁理士】

【氏名又は名称】 金山 聡

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013055

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9808512

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 個人画像情報の記録出力システム及びプリント物

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 デジタルカメラにより撮影され、データ保存メディアに記憶された写真画像データを、該データ保存メディアから読み取る手段と、
広告主が広告サーバへ広告画像データを提供し、登録する手段と、
該写真画像データと広告画像データの出力手段から構成された個人画像情報の記録、出力システムにおいて、
該写真画像データと広告画像データが決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされ、広告画像データが定期的に更新されて出力されることを特徴とする個人画像情報の記録出力システム。

【請求項 2】 上記メディア読取手段と、写真画像データと広告画像データの出力手段が、一つの店舗のサーバ内で行われることを特徴とする請求項 1 に記載する個人画像情報の記録出力システム。

【請求項 3】 上記の店舗サーバが複数あり、店舗サーバと広告サーバとがネットワークで連結され、任意の店舗で写真画像及び広告画像データの出力が可能であることを特徴とする請求項 2 に記載する個人画像情報の記録出力システム。

【請求項 4】 料金支払手段を設け、該支払手段が実行された後に、写真画像及び広告画像データの出力が行われることを特徴とする請求項 1 に記載する個人画像情報の記録出力システム。

【請求項 5】 デジタルカメラにより撮影された写真画像データと、広告画像データが、決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされて出力されたプリント物において、広告画像データが定期的に更新されることを特徴とするプリント物。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、顔写真画像等の個人情報のデジタル画像を入力し、インターネット等のネットワークを介して、プリント物、ダイレクトメールやCD-ROM、MO等の記録媒体に出力する、個人画像情報の記録、出力システム及びそれによって得られるプリント物に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

デジタルカメラやスキャナにより顔写真画像等の個人情報をパソコンに取り込み、熱転写記録やインクジェット記録等でフルカラーの写真画像の印画物を個人的に出力することが行われている。

また、特開平11-203360等に挙げられているように、ユーザーのデジタル画像をインターネット等のネットワークを介して使用し、専門業者による写真現像プリントの注文を受け付けるサービスも知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

上記のように、デジタル画像を入力して、写真の印画物を得ることが数多く行う機会がでてきたが、最終的に得る印画物に対する購入コストが高く、世間一般で広く使用するには、大きな制約となっている。

また、インターネット等のネットワークや、任意の通信媒体を利用して、画像、音声、文字、各種データ等の情報を扱う、マルチメディアを利用した情報提供が活発化してきている。その中で、各種の企業、団体等の広告、宣伝の情報提供も実用化され、その情報量も増加しつつある。

しかし、この広告情報は、モニター上で見るものや、スピーカーから聞くものが主流で、瞬間的に見聞する情報であり、永続的に保存できるものは少なく、たとえフルカラーの印刷物で出力することが可能ではあっても、印刷物を得るには非常にコストが高くなってしまい、という問題がある。

【0004】

したがって、本発明は上記の点に鑑みなされたもので、顔写真画像等の個人情報としてのデジタル画像の出力物としての印画物を安価に入手することができ、さらにインターネット等のネットワークを利用した広告情報を記録物として永続

的に保存することもできる、個人画像情報の記録、出力システム及びそれによって得られるプリント物を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明では上記課題を解決するために、デジタルカメラにより撮影され、データ保存メディアに記憶された写真画像データを、該データ保存メディアから読み取る手段と、広告主が広告サーバへ広告画像データを提供し、登録する手段と、該写真画像データと広告画像データの出力手段から構成された個人画像情報の記録、出力システムにおいて、該写真画像データと広告画像データが決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされ、広告画像データが定期的に更新されて出力されることを特徴とする。

また、上記メディア読取手段と、写真画像データと広告画像データの出力手段が、一つの店舗のサーバ内で行われることを特徴とする。

【0006】

さらに、上記の店舗サーバが複数あり、店舗サーバと広告サーバとがネットワークで連結され、任意の店舗で写真画像及び広告画像データの出力が可能であることを特徴とする。

料金支払手段を設け、該支払手段が実行された後に、写真画像及び広告画像データの出力が行われることを特徴とする。

デジタルカメラにより撮影された写真画像データと、広告画像データが、決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされて出力されたプリント物において、広告画像データが定期的に更新されることを特徴とする。

【0007】

【作用】

本発明は、デジタルカメラにより撮影され、データ保存メディアに記憶された写真画像データを、該データ保存メディアから読み取る手段と、広告主が広告サーバへ広告画像データを提供し、登録する手段と、該写真画像データと広告画像データの出力手段から構成された個人画像情報の記録、出力システムであり、該写真画像データと広告画像データが決められた所定のフォーマット内に、レイア

ウトされ、広告画像データが定期的に更新されて出力される。

したがって、顔写真画像等のデジタル画像の出力物としての印画物に、広告主が広告掲載料を支払って登録した広告画像データが、該印画物のフォーマット内に、レイアウトされるので、従来の印画物の料金と比べ、該広告掲載料の分が差し引かれるため、安い料金で印画物を入手することができる。

【 0 0 0 8 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の個人画像情報の登録活用システムについて、図面を参照して、実施の形態を挙げて詳細に説明する。

図 1 は、本発明の個人画像情報の記録出力システム 1 における一つの実施の形態を示す概略図である。

一つの店舗サーバ 7 内に、デジタルカメラにより撮影されて、データ保存メディアに記憶された写真画像データ 9 を読み取るメディア読取手段 2 と、該写真画像データと広告画像データの出力手段 4 を設けている。また、別の地域にある店舗サーバ 1 3 には同様に、写真画像データ 1 5 を読み取るメディア読取手段 1 1 と該写真画像データと広告画像データの出力手段 1 2 を設けている。

【 0 0 0 9 】

メディア読取手段 2、1 1 は、デジタルカメラにより撮影された写真画像データを、すなわちデジタル画像をスマートメディア、コンパクトフラッシュ（CF）カード、PCカード、フロッピーディスク、MO（光磁気ディスク）、CD-R 等のデータ保存メディアに記憶されたものから読み取るもので、各データ保存メディアの種類及び画像フォーマットに対応して、各メディアを読み取り、書込み記憶させるドライブが個別に設置されている。尚、アナログ写真として銀塩写真プリント物から、スキャナを使用して、デジタル画像データを取り出し、読み取る方式でも用いることができ、さらに、店舗内にデジタルカメラを用意し、そのカメラから直接デジタル画像データを取り出す方式、つまりデジタルカメラで撮影したデジタル画像の写真画像データを直接、出力手段へ、送ることも可能である。

【 0 0 1 0 】

写真画像データ及び広告画像データの出力手段4、12として、いわゆるデジタルプリンタによる画像データのフルカラーハードコピーの出力方式が挙げられる。デジタルプリンタとして、昇華転写記録や熱溶融転写記録の熱転写方式や、インクジェット記録方式等の公知のものが使用できる。但し、フルカラーの銀塩写真画像に匹敵する高品質の画像形成が可能である昇華転写記録方式のデジタルプリンタが好ましく用いられる。

また、本発明では写真画像データ及び広告画像データの出力手段は、印画物を作成するだけではなく、スマートメディア等のデータ保存メディアに画像データを書込み、記憶させることも包含したものである。

【0011】

次に図1に示す広告画像データ提供登録手段3は、広告主が世間に広く知らしめたい広告画像データ10を、広告サーバ5に提供し、登録させるものである。その際に、広告主は、まず広告サーバを管理する会社（団体）と、広告掲載の期間、掲載頻度、掲載料金等の条件について、話し合い、条件を決め、契約をする。例えば、広告掲載期間が2ヶ月で、その広告画像データの出力が1台のプリンタで合計10枚実施した時に、その10枚中1枚分に要求する広告画像データを印画物に配置して出力させる。そして、その広告掲載の料金として、その広告画像データが割り当てられ、出力された印画物1枚当たり、20円の割合で、後は出力枚数分の合計を支払うような契約内容が挙げられる。

広告サーバは、広告画像データを保存、蓄積し、またその保存、登録された広告画像データの中から、決められた方法で、一つの広告画像を選択する、選択管理プログラムを保有する。

【0012】

また、本発明のシステムのポイントとなる点として、上記の広告画像データが例えば2ヶ月毎の更新の条件であれば、最初に広告画像データが出力されてから、2ヶ月を経た時点で、次に広告掲載したい画像データを選択して、以前のデータから新しいデータへ更新しておく。それには、広告サーバに更新すべき広告画像データを予め、登録、保存しておく必要がある。

このように広告画像データを定期的に更新することで、最新の広告情報をユー

ザーに提供することができ、タイミング良い広告提供ができ、広告主及びユーザーの両者の利点となる。

【0013】

写真画像データと広告画像データの所定のフォーマットで、レイアウトされた、つまり各データが配置された例を、図4～8に示した。図4と図5は写真画像全体の大きさが縦形のもので、写真画像を主体にして、写真画像の下、写真画像の横に広告画像が配置されたもので、写真画像と広告画像の見る向きが同じ、つまり写真画像の見る向きと、広告画像の見る向きが同じで正しく両者の画像を見ることができるものである。

また、図6と図7は写真画像全体の大きさが横形のもので、写真画像の横、写真画像の下に広告画像が配置されたもので、上記と同じように写真画像と広告画像を同じ横向きで、正しく両者の画像を見ることができる。

さらに、図8は、一つの印画物に4コマの写真画像を割り付け、各写真画像の間の領域に、広告画像が入っている。図8の例では、広告画像は、「ABC」の文字で示したが、これに限定されず、広告の写真画像でもよい。但し、この配置の広告画像では、写真画像を観察するうえで、支障がないように、淡い色調で広告画像を設けることが好ましい。

【0014】

以上の写真画像データと広告画像データをレイアウト（配置）する場合に、画像を指定された位置に画像の端が切れてしまったりせず、正規に入るように、元の各データを縦、横寸法で縮小、拡大したりすることが好ましい。但し、縦、横の各縮小、拡大率は合わせて行い、元の画像のイメージが狂わないようにすることが大切である。

また、図4～7に示すような写真画像と広告画像の配置において、写真画像と広告画像の境界線で、印画物が切り離せるように切取りミシン目の加工を予め施しておくことも可能である。

【0015】

図1で示すシステム1は、上記で説明した店舗サーバが、2個所の場所に設置しているものを示したが、それに限定されず、多数の店舗サーバを利用すること

ができ、これらの店舗サーバ全てが、ネットワーク 6 を介して、広告サーバ 5 と連結され、場所的に離れた店舗（個所）から、当システムを利用することができる。

尚、ネットワーク 6 はインターネットを中心とするネットワーク網を意味し、専用回線、CATV 網、ダイヤルアップ接続、LAN 等、画像データや個人データの転送を行うには十分な通信速度をもつ、あらゆる通信手段を含むものである。

【 0 0 1 6 】

図 2 は、本発明の個人画像情報の記録出力システム 1 における他の実施の形態を示す概略図であり、一つの店舗サーバ 7 内に、デジタルカメラにより撮影されて、データ保存メディアに記憶された写真画像データ 9 を読み取るメディア読取手段 2 と、該写真画像データと広告画像データの出力手段 4 を設けている。また、その店舗サーバ 7 内には料金支払手段 8 が設けられ、100 円等のコインを料金支払口に投入して、一定料金を支払った後に、写真画像データと広告画像データの出力が行える手段 4 が使用可能となる。

【 0 0 1 7 】

広告主は、まず広告サーバを管理する会社（団体）と、広告掲載の期間、掲載頻度、掲載料金等の条件について、話し合い、条件を決め、契約をしておく。例えば、広告掲載期間が 2 ヶ月で、その広告画像データの出力が 1 台のプリンタで合計 10 枚実施した時に、その 10 枚中 1 枚分に要求する広告画像データを印画物に配置して出力させる。そして、その広告掲載の料金として、その広告画像データが割り当てられ、出力された印画物 1 枚当たり、20 円の割合で、後は出力枚数分の合計を支払うような契約内容が挙げられる。また、上記の広告主が 10 社以上集まったものとする。

【 0 0 1 8 】

写真画像データを出力した印画物に、広告主が広告掲載料を支払って登録した広告画像データが、該印画物のフォーマット内に、レイアウトされるので、従来の印画物の料金と比べ、該広告掲載料の分が差し引かれるため、安い料金で印画物を入手することができる。例えば、従来は 500 円／1 枚の料金がかかってい

たものが、本発明のシステムを適用することにより、300円／1枚の料金で広告画像付きの写真画像の印画物を得ることが出来た。

【0019】

また、別の地域にある店舗サーバ13には同様に、メディア読取手段11と、料金支払手段14、該写真画像データと広告画像データの出力手段12を設けている。図2で示すシステム1は、店舗サーバが、2個所の場所に設置されているが、それに限定されず、多数の店舗サーバを利用することができ、これらの店舗サーバ全てが、ネットワーク6を介して、広告サーバ5と連結され、場所的に離れた個所から、当システムを利用することができる。

以上述べた店舗サーバには、メディア読取手段、料金支払手段、写真画像データと広告画像データ出力手段を有するもので、メディアのディスクへの装着、写真画像データの読み取り、写真画像データと広告画像データの決められたフォーマットでレイアウトし、料金支払を要求し、その後に印画物への出力やメディアへのデータ書込み保存の、一連のフローを管理するプログラムも内蔵される。

【0020】

本発明のシステムでは、撮影された写真画像の個人情報を個人データで分類化することができ、その個人データを専用サーバ等に記憶、保管することができる。その個人データとして、例えば被写体である個人（一人のみでなく、複数人でも適用される）、動植物等の区別、性別、年代等を決められた階層の中から選定する固定コード方式の区分や、その固定コード方式で個人データを分類化するには不十分な点がある場合には、該個人データを特徴付けるキーワード方式のデータが挙げられる。

【0021】

上記の個人データは、写真画像の個人情報を可変コードとして、例えば氏名、年令（年代のような範囲指定ではなく、個別の年令）、家族構成の位置づけ（長男、長女、孫等）等のその個人をより正確に特定し、個人データの検索、抽出するデータベースを利用すれば、本発明のシステムにおいて、その個人や家族の写真画像のアルバム管理機能をもたせることが可能となる。例えば、長男の「大日本一郎」君が特定されれば、その一郎君の撮影された写真画像は全て検索、抽出

でき、必要に応じて、小学校時代の全ての写真画像を編集して、一枚の印画物に例えば36枚分の写真画像を1/36の寸法でレイアウトして、インデックスプリントとして出力したり、適宜編集、出力が可能となる。

【0022】

また、上記の個人データで年令の成長に合わせて、例えば、出産、七五三、幼稚園入園、小学校入学、中学校入学、高校入学、大学入学、成人式、就職、婚約、結婚式、出産、以下繰り返しのよう、その個人の節目の記念に合わせて、年令の算出や婚約、結婚等の確認等を行い、上記の各節目毎に関連した広告主からダイレクトメールを送送したり、誕生日には毎年、キャビネサイズの印画物を送付したりする、サービス展開が可能である。

さらに、本発明では、写真画像データを出力する際に、上記の個人データの特徴に見合う、広告主からの広告画像データを、写真画像データと組み合わせて出力するように、個人データと広告画像データの関連付けを行うソフトウェアを用いることもできる。

【0023】

図3は、本発明の個人画像情報の記録出力システムにおける処理を示すフローチャートである。まず、デジタル画像として、デジタルカメラで撮影して写真画像データを作成し、用意する。(ステップn1)

その際に写真画像データを保存メディアに記憶される場合が多い。

次に、その保存メディアから写真画像データをドライブから読み取る。(ステップn2)

また、一方で広告主が世間に広告、宣伝したい広告画像データを、広告サーバに提供し、登録することが行われる。(ステップn3)

【0024】

次に、複数の広告主から登録された各種の広告画像データの中から、決められた方法で、一つの広告画像を選択する。(ステップn4)

上記の広告画像データの選択における決められた方法は、例えば、印画物の出力が1台のプリンタで合計10枚実施した時に、その10枚中1枚分に要求する広告画像データを印画物に配置して出力させるような、一定の頻度で広告画像デ

ータを選択したり、写真画像の被写体が赤ちゃんの場合、広告主が紙おむつメーカー、ベビー食品メーカーやベビー衣料メーカー等の赤ちゃんに関連の深いところを選択し、その広告主の広告画像データを選び出すようにしても良い。

【 0 0 2 5 】

次に、ステップ n 2 で得られた写真画像データと、ステップ n 4 で得られた広告画像データを、決められた所定のフォーマットにレイアウトして、一つの出力物に写真画像と広告画像の両方を割り付ける。(ステップ n 5)

さらに、写真画像データの印画物や保存メディアへのデータ記憶に対する料金支払を行う。(ステップ n 6)

但し、ステップ n 3 とステップ n 4 で広告画像データが登録され、広告画像データが選択され、出力するものであるため、上記料金は安価に設定される。

上記料金支払のステップ 6 の次に、写真画像データの出力として、写真画像データの印画物を形成したり、保存メディアへの画像データを記憶させたりする。(ステップ n 7)

【 0 0 2 6 】

上記システムのフローチャートの説明は、最初に写真画像データを作成する時の処理について述べたものであるが、写真画像データが読み取られて、その写真画像データを適当なサーバに保存、蓄積しておけば、その家族や友人が該写真画像データをサーバから、適当なパスワードや認証番号等を入力したりして、呼び出すことにより、上記と同様のフローの行為を実施することができる。

【 0 0 2 7 】

【発明の効果】

本発明は、デジタルカメラにより撮影され、データ保存メディアに記憶された写真画像データを、該データ保存メディアから読み取る手段と、広告主が広告サーバへ広告画像データを提供し、登録する手段と、該写真画像データと広告画像データの出力手段から構成された個人画像情報の記録、出力システムであり、該写真画像データと広告画像データが決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされ、広告画像データが定期的に更新されて出力される。

したがって、顔写真画像等のデジタル画像の出力物としての印画物に、広告主

が広告掲載料を支払って登録した広告画像データが、該印画物のフォーマット内に、レイアウトされるので、従来の印画物の料金と比べ、該広告掲載料の分が差し引かれるため、安い料金で印画物を入手することができる。

【 0 0 2 8 】

また、本発明のシステムによって得られるプリント物は、デジタルカメラにより撮影された写真画像データと、広告画像データが、決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされて出力されたもので、印画物の出力料金も従来の場合よりも安く、広告画像データが定期的に更新された最新情報であり、写真画像を見て楽しむだけでなく、最新の的確な広告情報も手元に残すことができ、非常に有用なものである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の個人画像情報の記録出力システムにおける一つの実施の形態を示す概略図である。

【図 2】

本発明の個人画像情報の記録出力システムにおける他の実施の形態を示す概略図である。

【図 3】

本発明の個人画像情報の記録出力システムにおける処理を示すフローチャートである。

【図 4】

写真画像データと広告画像データが配置された例を示す概略図である。

【図 5】

写真画像データと広告画像データが配置された例を示す概略図である。

【図 6】

写真画像データと広告画像データが配置された例を示す概略図である。

【図 7】

写真画像データと広告画像データが配置された例を示す概略図である。

【図 8】

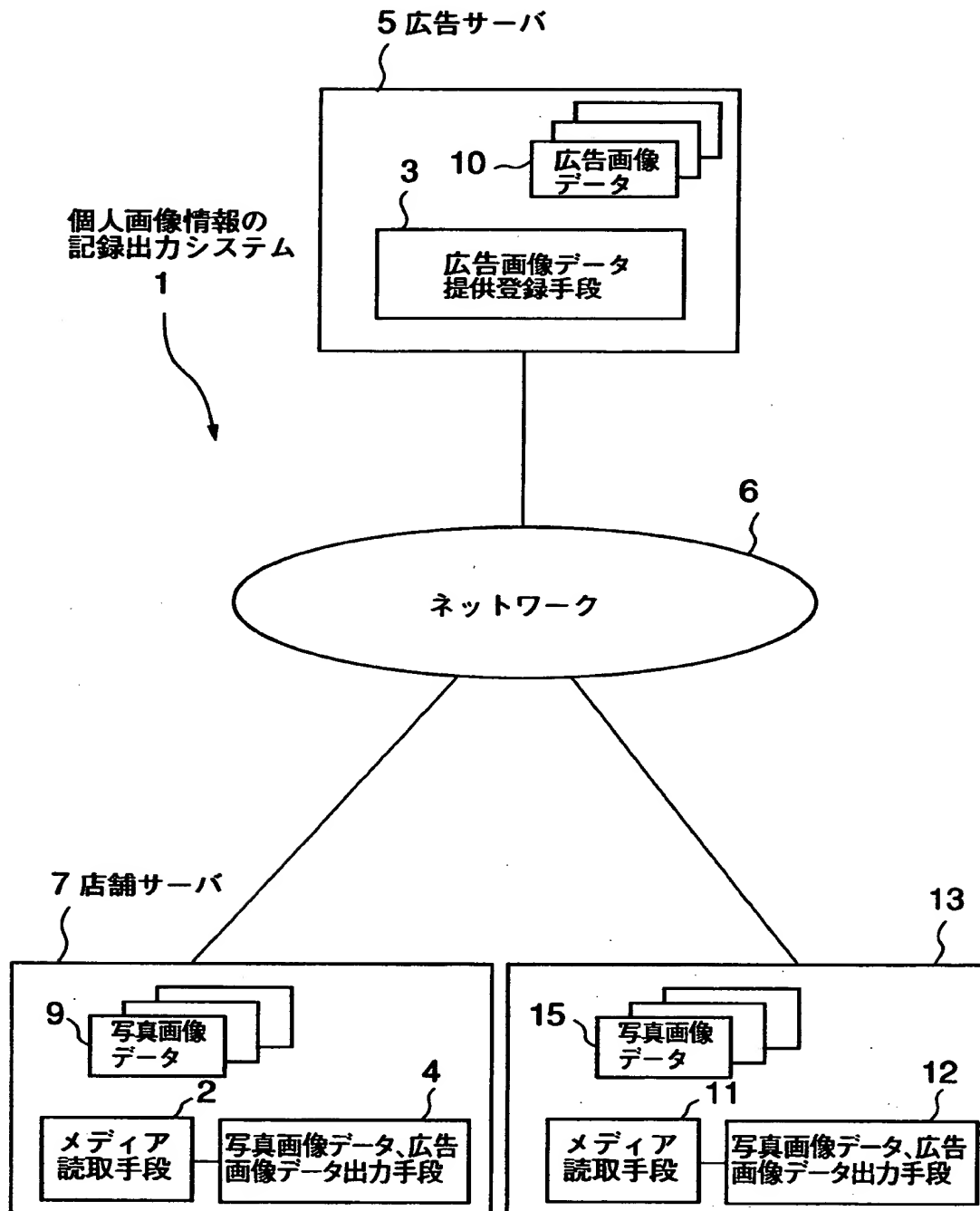
写真画像データと広告画像データが配置された例を示す概略図である。

【符号の説明】

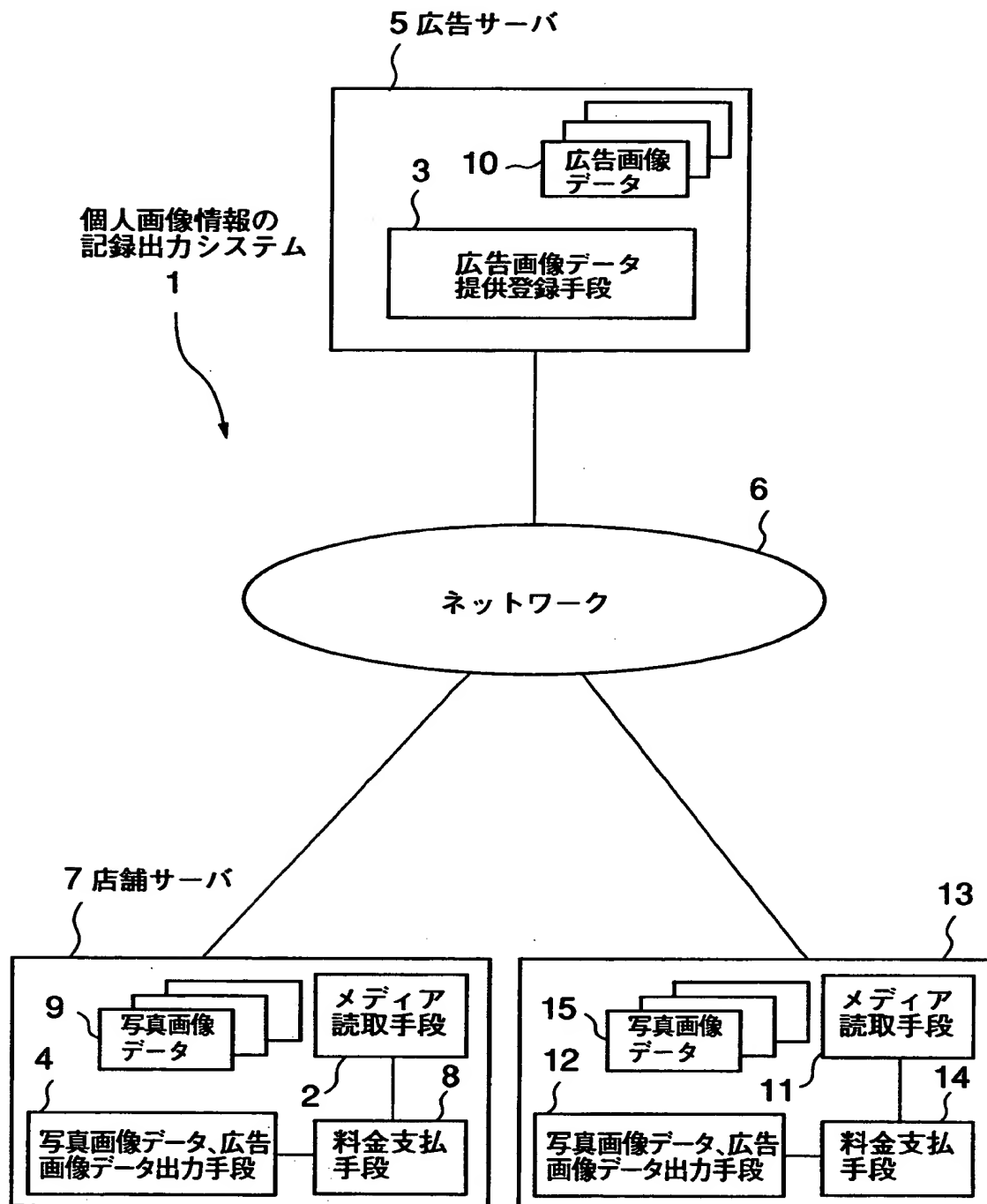
- 1 個人画像情報の記録出力システム
- 2、11 メディア読取手段
- 3 広告画像データ提供登録手段
- 4、12 写真画像データ、広告画像データ出力手段
- 5 広告サーバ
- 6 ネットワーク
- 7、13 店舗サーバ
- 8、14 料金支払手段
- 9、15 写真画像データ
- 10 広告画像データ

【書類名】 図面

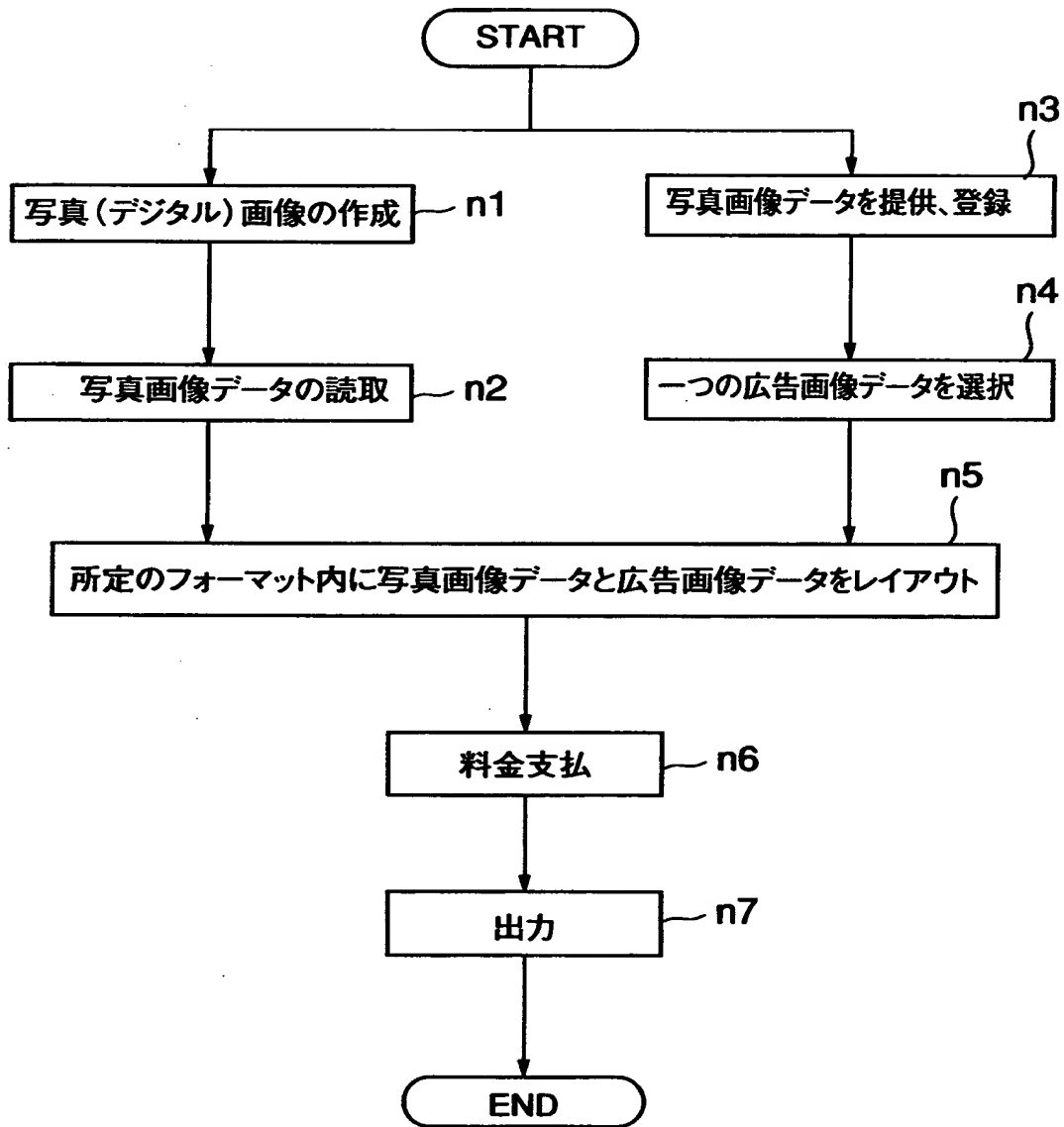
【図1】



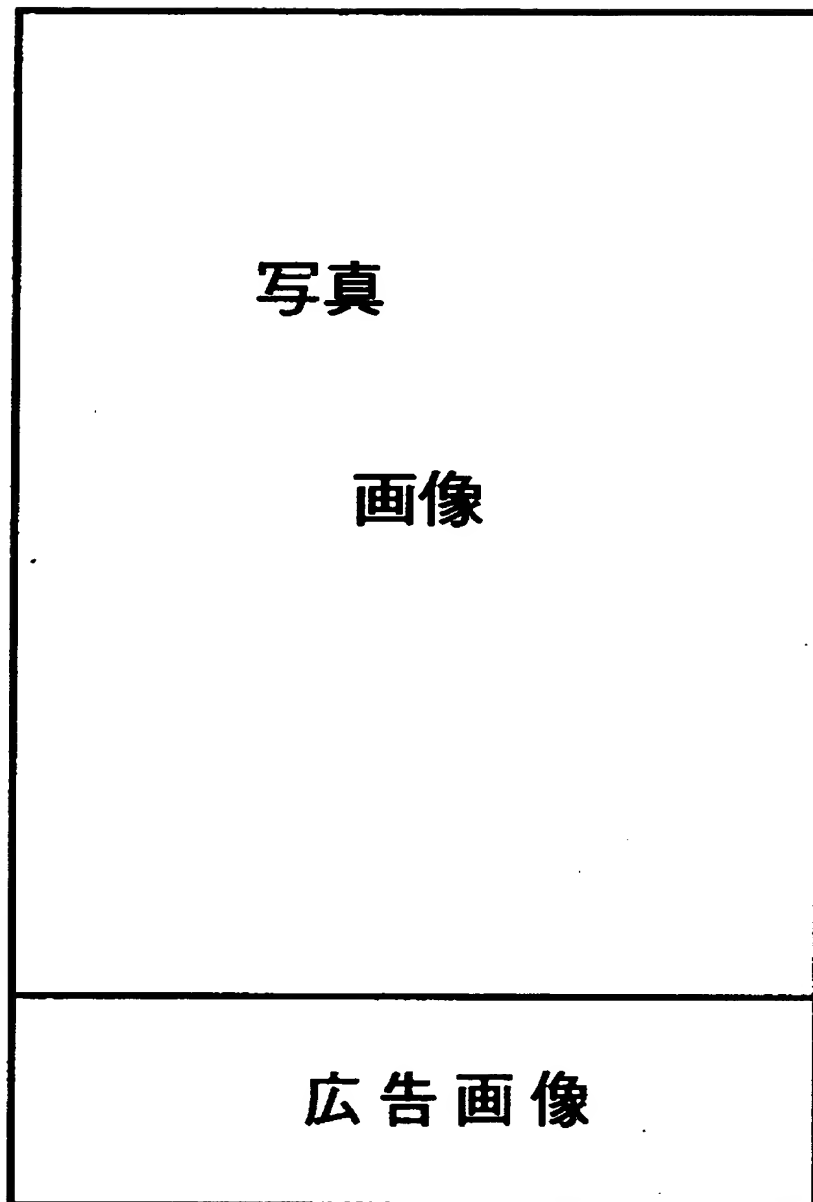
【図 2】



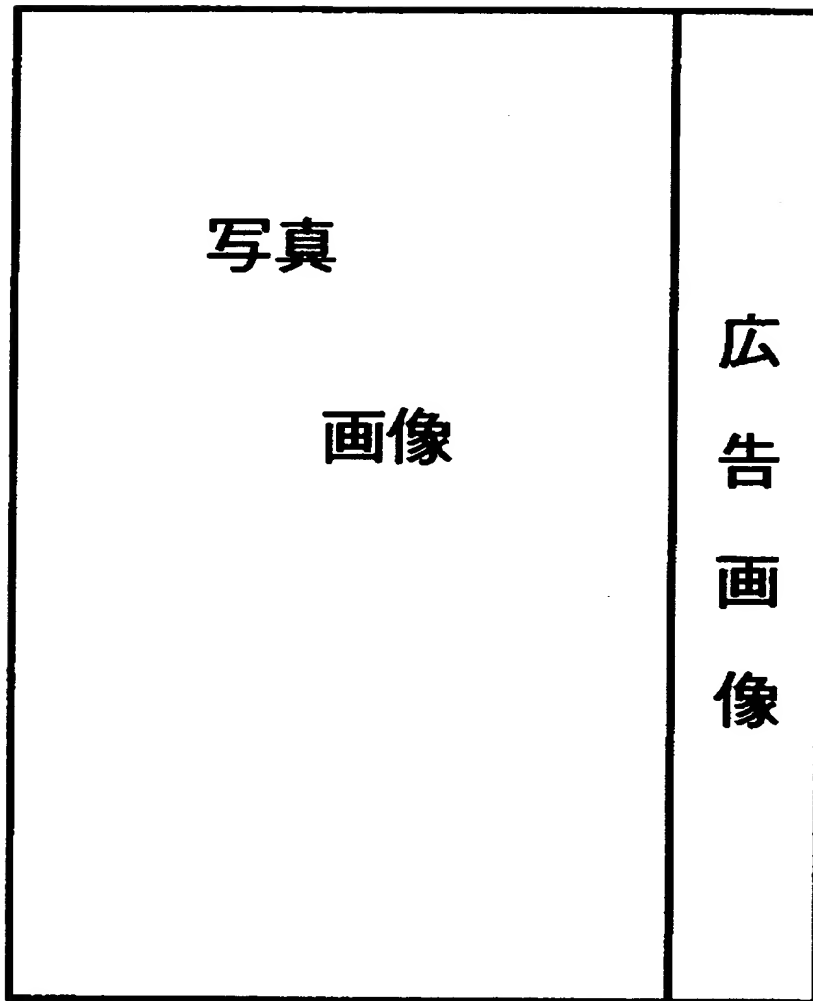
【図 3】



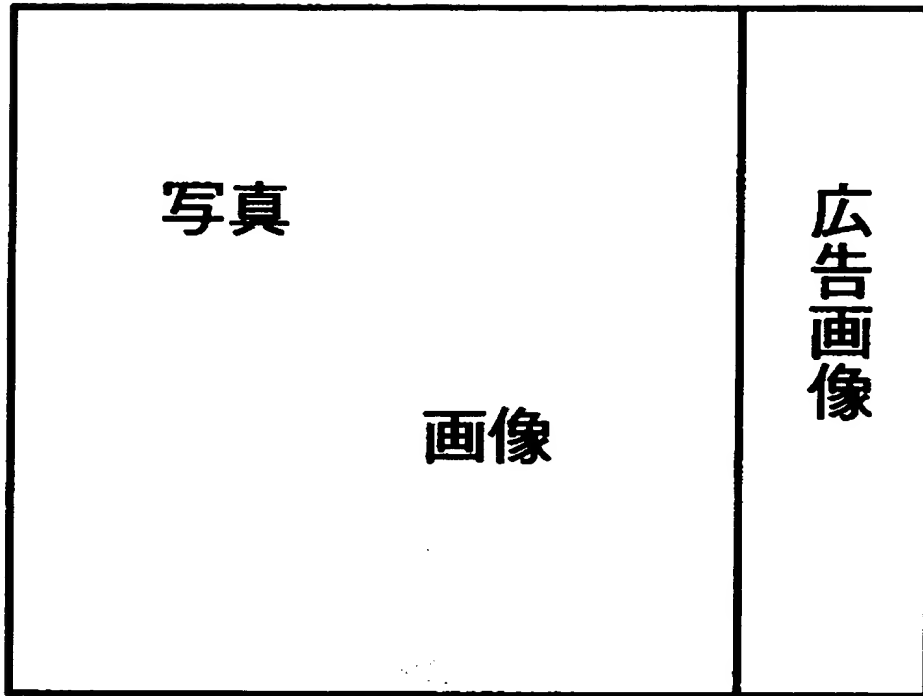
【図4】



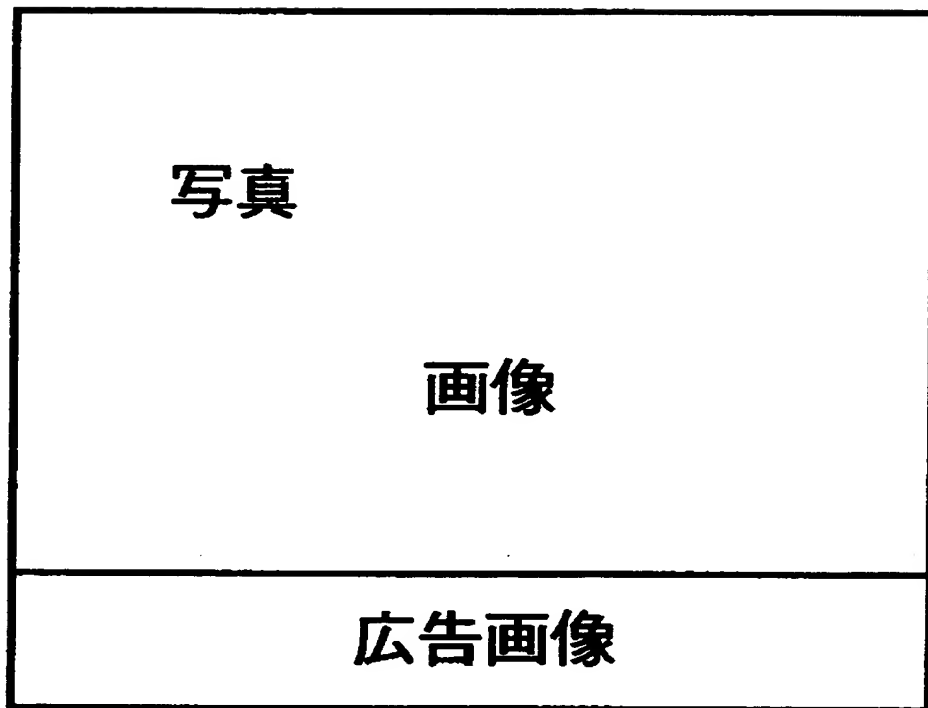
【図5】



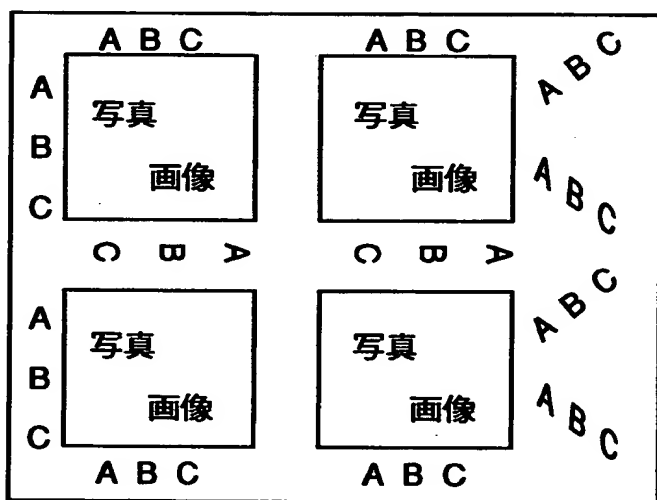
【図6】



【図7】



【図8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 顔写真画像等のデジタル画像の印画物を安価に入手でき、さらにネットワークを利用した広告情報を記録物として永続的に保存できる、個人画像情報の記録、出力システム及びそれによって得られるプリント物を提供する。

【解決手段】 デジタルカメラにより撮影され、データ保存メディアに記憶された写真画像データを、該データ保存メディアから読み取る手段と、広告主が広告サーバへ広告画像データを提供し、登録する手段と、該写真画像データと広告画像データの出力手段から成る個人画像情報の記録、出力システムであり、該写真画像データと広告画像データが決められた所定のフォーマット内に、レイアウトされ、広告画像データが定期的に更新されて出力される。したがって、広告画像データが、印画物のフォーマット内にレイアウトされるので、従来の印画物の料金と比べ、該広告掲載料の分が差し引かれるため、安い料金で印画物を入手することができる。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002897]

1. 変更年月日 1990年 8月27日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

氏 名 大日本印刷株式会社